

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 11175225 A

(43) Date of publication of application: 02.07.99

(51) Int. Cl

G06F 3/00

G03G 21/00

(21) Application number: 09363270

(71) Applicant: CANON INC

(22) Date of filing: 16.12.97

(72) Inventor: YAMAGUCHI MASAHIKO

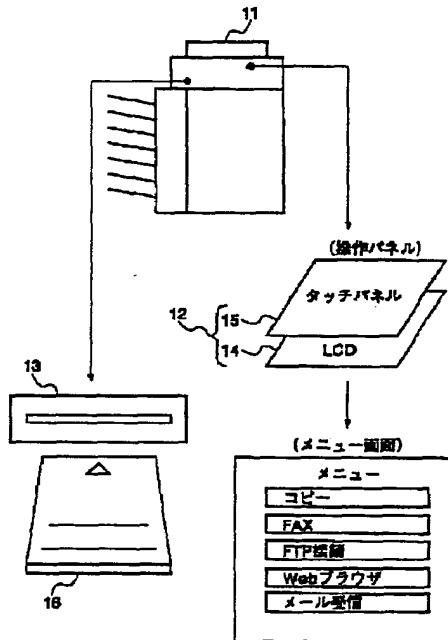
(54) MANIPULATOR AND MANIPULATION SETTING
METHOD FOR OA EQUIPMENT

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a manipulator for OA equipment with which an operation picture usual in use can be set even in the case of a different machine type.

SOLUTION: A main body 11 of OA equipment has a control panel 12 and an IC card reader/writer 13 as a means consisting of its manipulator. The layout of a menu displayed on the control panel 12 is set by reading setting information recorded on an IC card 16 owned by a user. After setting, the main body of OA equipment can be utilized by originally customized menu operation.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO



特開平11-175225

(43)公開日 平成11年(1999)7月2日

(51) Int.Cl. ^a	識別記号	F I
G 0 6 F 3/00	6 5 4	G 0 6 F 3/00
G 0 3 G 21/00	3 7 6	G 0 3 G 21/00

6 5 4 A
3 7 6

審査請求 未請求 請求項の数12 FD (全7頁)

(21)出願番号 特願平9-363270

(22)出願日 平成9年(1997)12月16日

(71)出願人 000001007

キヤノン株式会社

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

(72)発明者 山口 稔彦

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤ
ノン株式会社内

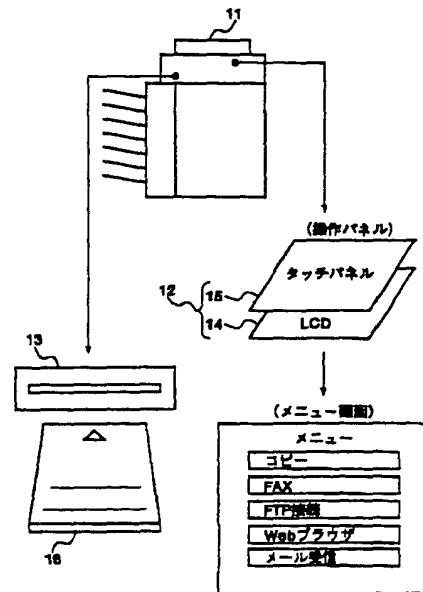
(74)代理人 弁理士 橋部 敏彦

(54)【発明の名称】 OA機器の操作装置及びOA機器の操作設定方法

(57)【要約】

【課題】 別機種でも普段使い慣れた操作画面を設定することができるOA機器の操作装置を提供する。

【解決手段】 OA機器本体11は、その操作装置を構成する手段として、操作パネル12とICカードリーダ／ライタ13を有している。操作パネル12に表示されるメニューレイアウトは、ICカードリーダ／ライタ13を通して、利用者が所有するICカード16に記録されている設定情報を読み出すことで設定される。設定後は、独自にカスタマイズされたメニュー操作でOA機器本体を利用できるようになる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 OA機器の各種機能を実現すべく操作を行うための操作手段と、前記操作手段の設定情報を取り込む取り込み手段と、前記取り込み手段で得た設定情報を基に前記操作手段の設定を行う設定手段とを備えたことを特徴とするOA機器の操作装置。

【請求項2】 前記取り込み手段は、取り外し可能な記憶装置から前記設定情報を取り込む構成にしたことを特徴とする請求項1記載のOA機器の操作装置。

【請求項3】 前記取り外し可能な記憶装置は、カード型デバイスであることを特徴とする請求項2記載のOA機器の操作装置。

【請求項4】 前記取り込み手段は、ネットワークで接続された外部装置から前記設定情報を取り込む構成にしたことを特徴とする請求項1記載のOA機器の操作装置。

【請求項5】 前記設定情報は、ネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報を含むことを特徴とする請求項1記載のOA機器の操作装置。

【請求項6】 前記設定情報は、文字表現言語または動作言語を含むことを特徴とする請求項1乃至請求項5記載のOA機器の操作装置。

【請求項7】 OA機器の操作を行うための操作手段の設定情報を取り込む取り込み処理と、前記取り込み処理で得た設定情報を基に前記操作手段の設定を行う設定処理とを実行することを特徴とするOA機器の操作設定方法。

【請求項8】 前記取り込み処理は、取り外し可能な記憶装置から前記設定情報を取り込むことを特徴とする請求項7記載のOA機器の操作設定方法。

【請求項9】 前記取り外し可能な記憶装置は、カード型デバイスであることを特徴とする請求項8記載のOA機器の操作設定方法。

【請求項10】 前記取り込み処理は、ネットワークで接続された外部装置から前記設定情報を取り込むことを特徴とする請求項7記載のOA機器の操作設定方法。

【請求項11】 前記設定情報の中に、ネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報が含まれていることを特徴とする請求項7記載のOA機器の操作設定方法。

【請求項12】 前記設定情報の中に、文字表現言語または動作言語が含まれていることを特徴とする請求項7乃至請求項11記載のOA機器の操作設定方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、各種OA機能を実現すべく操作設定を行うためのOA機器の操作装置、及びその操作設定方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、数多くのOA機器（複写機、パソコン等）が市場に流通しており、その機能は豊富になってきている。例えば、複写機では、通常のコピー機能のほか、ファクシミリ機能やインターネット機能などが付加されているものも知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来のOA機器では、機能が豊富になるにつれ、操作方法が複雑化している。しかも、機種によって操作手段の設定や操作方法が異なるため、出張先などで普段利用しているものとは別機種のOA機器を操作しようとすると、操作方法が分からず新たにマニュアルを調べる必要があり、大変煩わしいものであった。

【0004】 本発明は上記従来の問題点に鑑み、別機種でも普段使い慣れた操作画面を設定することができるOA機器の操作装置及びOA機器の操作設定方法を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記目的を達成するために、第1の発明は、OA機器の各種機能を実現すべく操作を行うための操作手段と、前記操作手段の設定情報を取り込む取り込み手段と、前記取り込み手段で得た設定情報を基に前記操作手段の設定を行う設定手段とを備えたものである。

【0006】 第2の発明では、上記第1の発明において、前記取り込み手段は、取り外し可能な記憶装置から前記設定情報を取り込む構成にしたものである。

【0007】 第3の発明では、上記第2の発明において、前記取り外し可能な記憶装置は、カード型デバイスとしたものである。

【0008】 第4の発明では、上記第1の発明において、前記取り込み手段は、ネットワークで接続された外部装置から前記設定情報を取り込む構成にしたものである。

【0009】 第5の発明では、上記第1の発明において前記設定情報は、ネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報を含むものである。

【0010】 第6の発明では、上記第1ないし第5の発明において、前記設定情報は、文字表現言語または動作言語を含むものである。

【0011】 第7の発明では、OA機器の操作を行うための操作手段の設定情報を取り込む取り込み処理と、前記取り込み処理で得た設定情報を基に前記操作手段の設定を行う設定処理とを実行するようにしたものである。

【0012】 第8の発明では、上記第7の発明において、前記取り込み処理は、取り外し可能な記憶装置から前記設定情報を取り込むようにしたものである。

【0013】 第9の発明では、上記第8の発明において

て、前記取り外し可能な記憶装置は、カード型デバイスとしたものである。

【0014】第10の発明では、上記第7の発明において、前記取り込み処理は、ネットワークで接続された外部装置から前記設定情報を取り込むようにしたものである。

【0015】第11の発明では、上記第7の発明において、前記設定情報の中に、ネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報が含まれるようにしたものである。

【0016】第12の発明では、上記第7乃至第12の発明において、前記設定情報の中に、文字表現言語または動作言語が含まれるようにしたものである。

【0017】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して本発明の実施の形態を説明する。

【0018】(第1実施形態) 図1は、本発明の第1実施形態に係るOA機器の操作装置の概略構成を示す模式図である。

【0019】本実施形態は、ICカードを利用し、操作パネルのレイアウトをICカードから読み出して設定する場合の一例である。

【0020】OA機器本体11は、その操作装置を構成する手段として、操作パネル12とICカードリーダ／ライタ13を有している。操作パネル12は、メニュー画面や各種情報を表示するLCD14と、この上に配置された透明タッチパネル15とから構成されている。

【0021】操作パネル12に表示されるメニューレイアウトは、ICカードリーダ／ライタ13を通して、利用者が所有するICカード16に記録されている設定情報を読み出すことで設定される。設定後は、独自にカスタマイズされたメニュー操作でOA機器本体を利用できるようになる。

【0022】ICカード16の設定情報は、図2に示すように、あらかじめ利用者のパソコン21を用いてレイアウト／デザインが設計され、パソコン21に接続されているICカードリーダ／ライタ22を通してICカード16に記録される。

【0023】次に、上記構成のOA機器の操作装置において、設定情報の中に、OA機器とネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報が含まれている場合の一例を図3(a), (b)を用いて説明する。

【0024】設定情報は図3(a)に示すような構成となっており、この時のメニュー画面は図3(b)に示すような表示となる。図3(a)に示す設定情報が意味する内容は次の通りである。

【0025】すなわち、1行目の「START:」は、設定情報の開始を示す。2行目は「コピー」ボタンを作ることにより、OA機器内のスキャナーから読み取

った原稿を同じくOA機器内のプリンタへ出力することを示す。

【0026】3行目は「FAX」ボタンを操作することにより、OA機器内のスキャナーから読み取った原稿を同じくOA機器内のFAXモジュームへ出力することを示す。4行目は「コピー → A33会議室送付」ボタンを操作することにより、OA機器内のスキャナーから読み取った原稿を、A33会議室内に設置されているプリンタ、すなわちリンクアドレス「ftp.canon.co.jp/LBPServer/Conf-a33」の装置へ出力することを示す。

【0027】5行目は「コピー → 販売3課送付」ボタンを操作することにより、OA機器内のスキャナーから読み取った原稿を、関連会社の販売3課内に設置されているプリンタ、すなわちリンクアドレス「ftp.canon-sale.co.jp/LBPService/hanbai3ka」の装置へ出力することを示す。6行目は「自宅パソコン接続」ボタンを操作することにより、メニュー画面に、自宅に設置されているパソコン内のハードディスク、すなわちリンクアドレス「ftp.fastnet.or.jp/user/masahiko/temp」の装置のファイル一覧が表示される。7行目の「END:」は、設定情報の終了を示す。

【0028】今、図3(b)に示すようなメニュー画面の中の「コピー → A33会議室送付」ボタンを操作すると、OA機器内の制御回路は、OA機器内蔵のスキャナから原稿を読み取り、ネットワークを通じて設定情報の中のリンクアドレス「ftp.canon.co.jp/LBPServer/Conf-a33」に接続し、読み取った情報を送信する。

【0029】また、メニュー画面の中の「コピー → 販売3課送付」ボタンを操作すると、OA機器内の制御回路は、OA機器内蔵のスキャナから原稿を読み取り、ネットワークを通じて設定情報中のリンクアドレス「ftp.canon-sale.co.jp/LBPService/hanbai3ka」に接続し、読み取った情報を送信する。

【0030】このように設定情報の中にリンクアドレス情報(例: URL、FTPアドレスなど)が含まれていることで、その都度、リンク先アドレスを入力する手間が不要となり、簡単な操作で外部装置とのデータのやりとりが可能となる。

【0031】次に、設定情報の中に文字表現言語または動作言語が含まれている場合の一例を図4(a), (b)を用いて説明する。

【0032】図4(a)は、設定情報の中に文字表現言語が記述されている例を示している。1行目の「START:」は、設定情報の開始を示す。2行目の「HTML START:」は、HTMLという文字表現言語の記述が開始されることを示す。3行目以降は、実際に文字表現言語が記述されている。メニュー画面には、この文字表現言語の記述に従った文字や图形などが表示される。

【0033】図4(b)は、設定情報の中に動作言語が

記述されている例を示している。1行目の「JAVA START :」は、JAVAという動作言語の記述が開始されることを示す。2行目以降は、実際に動作言語が記述されている。メニュー画面には、動作言語の記述に従ったアニメーションや操作メニューなどが表示／実行される。

【0034】このように、本実施形態によれば、ICカード16に自分専用の操作画面設定情報を記録しておき、OA機器11を操作する際、このICカード16を差し込めば、たとえOA機器11が普段利用しているものは別機種であっても、普段使い慣れた操作メニュー画面が設定され、戸惑うことなく操作を行うことができる。

【0035】(第2実施形態) 図5は、本発明の第2実施形態に係るOA機器の操作装置の概略構成を示す模式図である。

【0036】本実施形態は、OA機器のメニュー画面に設定する設定情報を、ネットワークで接続された他の装置から読み出して設定する場合の一例である。

【0037】OA機器本体31は、ネットワーク(インターネットなど)32を経由してサーバーコンピュータ33に接続されている。図6に示すように、OA機器本体31のメニュー画面41から「メニュー変更」を選択すると、メニュー変更画面42が表示される。ここで「FTP(File Transfer Protocol)読み込み」を選択すると、メニュー変更画面43が表示され、さらに設定情報が保存されているFTPアドレスを入力すると、指定された設定ファイルを読み込み、メニュー画面44となる。

【0038】以後、独自にカスタマイズされたメニュー操作でOA機器本体31を利用できるようになる。サーバーコンピュータ33の設定情報は、図7に示すように、あらかじめ利用者のパソコン51を用いてレイアウト/デザインが設計され、ネットワーク32を経由してサーバーコンピュータ33内のファイルとして保存されている。

【0039】本実施形態では、メニュー画面に設定する設定情報を、ネットワーク32で接続されたサーバコンピュータ33等の他の装置から読み出して設定するようにしたので、たとえOA機器31が普段利用しているものは別機種であっても、普段使い慣れた操作メニュー画面が設定され、戸惑うことなく操作を行うことができる。

【0040】

【発明の効果】以上詳述したように、第1の発明であるOA機器の操作装置によれば、OA機器の各種機能を実現すべく操作を行うための操作手段と、前記操作手段の設定情報を取り込む手段と、前記取り込み手段で得た設定情報を基に前記操作手段の設定を行う設定手段とを備えたので、異なる機種でも普段使い慣れた操作

メニュー画面が設定され、戸惑うことなく操作を行うことが可能になる。

【0041】第2及び第3の発明であるOA機器の操作装置によれば、上記第1の発明において、前記取り込み手段は、取り外し可能な記憶装置(例えばカード型デバイス)から前記設定情報を取り込む構成にしたので、例えばICカード等に自分専用の操作画面設定情報を記録しておき、OA機器を操作する際、このICカードを差し込めば、たとえOA機器が普段利用しているものは別機種であっても、普段使い慣れた操作メニュー画面が設定され、戸惑うことなく操作を行うことが可能になる。

【0042】第4の発明であるOA機器の操作装置によれば、上記第1の発明において、前記取り込み手段は、ネットワークで接続された外部装置から前記設定情報を取り込む構成にしたので、操作メニュー画面に設定する設定情報を、ネットワークで接続された外部装置から読み出して設定することができ、たとえOA機器が普段利用しているものは別機種であっても、普段使い慣れた操作メニュー画面が設定され、戸惑うことなく操作を行うことが可能になる。

【0043】第5の発明であるOA機器の操作装置によれば、上記第1の発明において前記設定情報は、ネットワークで接続された外部装置内に記録されているデータへのリンク情報を含むようにしたので、その都度、リンク先アドレス等のリンク情報を入力する手間が不要となり、簡単な操作で外部装置とのデータのやりとりが可能となる。

【0044】第6の発明であるOA機器の操作装置によれば、上記第1ないし第5の発明において、前記設定情報は、文字表現言語または動作言語を含むようにしたので、操作メニュー画面には、動作言語の記述に従ったアニメーションや操作メニューなどを表示／実行することができる。

【0045】第7の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第1の発明と同等の効果を奏する。

【0046】第8の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第7の発明において、上記第2の発明と同等の効果を奏する。

【0047】第9の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第8の発明において、上記第3の発明と同等の効果を奏する。

【0048】第10の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第7の発明において、上記第4の発明と同等の効果を奏する。

【0049】第11の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第7の発明において、上記第5の発明と同等の効果を奏する。

【0050】第12の発明であるOA機器の操作設定方法によれば、上記第7乃至第12の発明において、上記第6の発明と同等の効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施形態に係るOA機器の操作装置の概略構成を示す模式図である。

【図2】第1実施形態における設定情報の供給方法を示す模式図である。

【図3】設定情報の構成例とそのメニュー画面の例を示す図である。

【図4】文字表現言語または動作言語が含まれた設定情報の例を示す図である。

【図5】本発明の第2実施形態に係るOA機器の操作装置の概略構成を示す模式図である。 10

【図6】第2実施形態の操作設定方法を示す図である。

【図7】第2実施形態における設定情報の供給方法を示す模式図である。

【符号の説明】

1 1 OA機器本体

1 2 操作パネル

1 3 ICカードリーダ／ライタ

1 4 LCD

1 5 透明タッチパネル

3 1 OA機器本体

3 2 ネットワーク

3 3 サーバーコンピュータ

4 1 メニュー画面

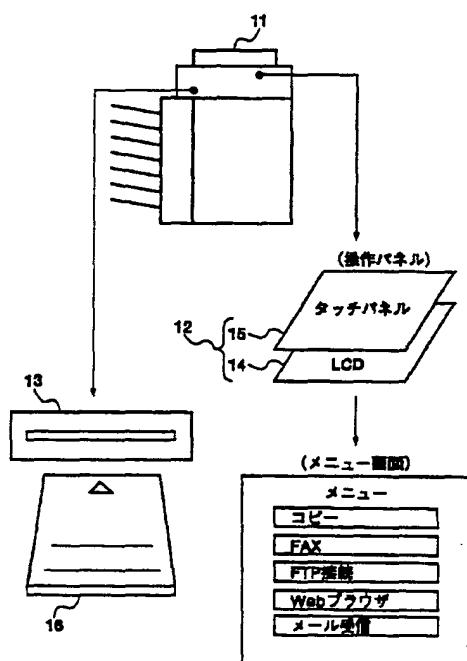
4 2 メニュー変更画面

4 3 メニュー変更画面

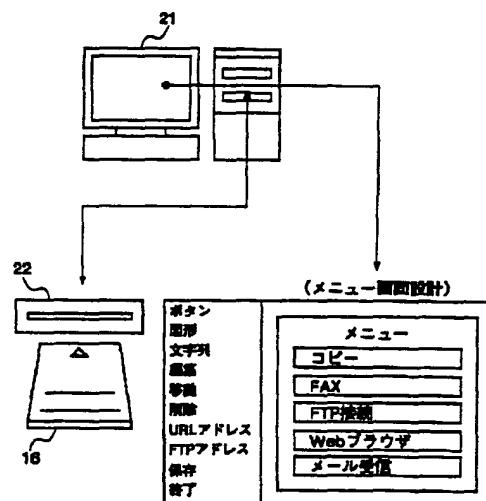
4 4 メニュー画面

5 1 パソコン

【図1】



【図2】



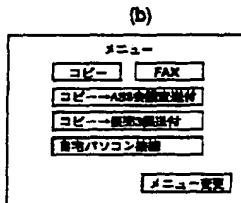
【図3】

(a)

```

START:
( 00, 100 ) = コピー : PULL from SCANNER1, PUSH to PRINTER1
( 040, 100 ) = FAX : PULL from SCANNER1, PUSH to MODEM1
( 02, 200 ) = コピー→A3複数複合機 : PULL from SCANNER1, PUSH to lp:canon-ea50.co.jp\LPServiceCode_03
( 02, 200 ) = コピー→複数複合機 : PULL from SCANNER1, PUSH to lp:canon-ea50.co.jp\LPServiceCode02
( 00, 200 ) = 遠隔パソコン接続 : CONNECT to lp:fartheror.jp\user\www\shemp
END:

```



【図4】

【図5】

(a)

```

START:
HTML-START:
<HTML>
<HEAD>
<TITLE>[DP操作メニュー TYPE-3]</TITLE>
</HEAD>
<BODY BACKGROUND="habaki2.gif">
<CENTER><IMG SRC="title_gif"></CENTER>
<H2 ALIGN="CENTER">DP操作メニュー TYPE-3</H2>
<IMG SRC="typical_gif">
</CENTER>
<applet code="jvprog01.class" width=480 height=300>
<img SRC="pic01.gif">
</applet>
</CENTER>
...

```

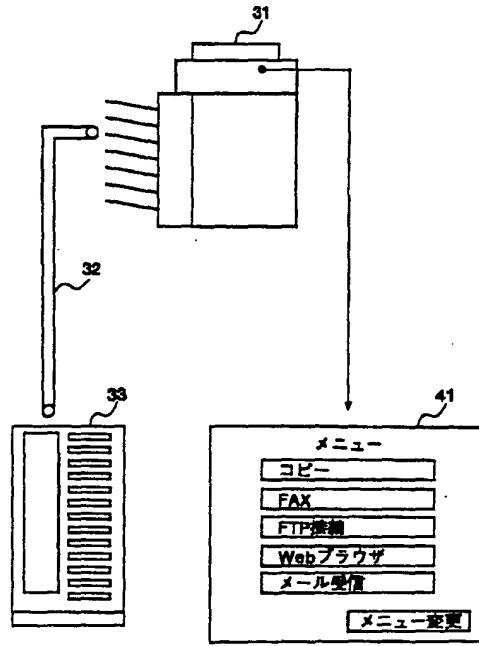
(b)

```

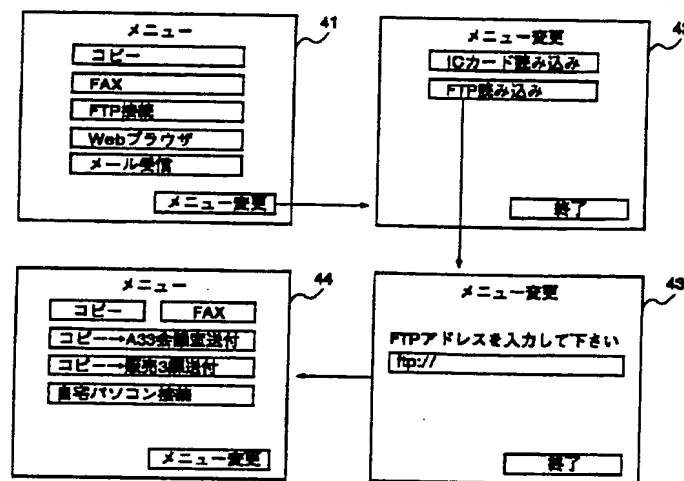
JAVA-START:
import java.applet.Applet;
import java.net.*;
import java.util.Date;

public class jvprog01 extends java.applet.Applet implements Runnable{
    //-----初期設定 -----
    Thread m01moveThread;
    Image bufferImage;
    Image backImage;
    MediaTracker tracker=null;
    short sec,usec,sec_old;
    byte loadedit;
    ...
}

```



【図6】



【図7】

